



滝上町外国語指導助手

Jordy's コーナー

私は”もの”を作るのが大好きです。若い頃から織物、裁縫が大好きでした。そして、今は編み物です。2、3年前からかぎ針編みはしていたのですが、棒針編みは難しいと思っていました。何日もかけて編み方を練習し

ました。私の最初の課題の帽子…初めてにしてはとても上手に出来ました。今でも大事に持っています。(勿論今日もかぶっています!)編み物に惹かれるのには理由があります。一番に毛糸のもつ美しさ、そしてあたたかさ。それに難しい模様編みにチャレンジして、上手に出来た時の達成感はとても素晴らしいです。編み物をしているとリラックスできるし、我慢強くなります。ポッドキャスト



(インターネット上の音楽などをiPodなどで再生するサービス)を聞きながら、本をみながら楽しんでいきます。私の作ったものを人にプレゼントすることもあります。一生懸命作ったものなので、喜んでもらえるとうれしいです。日本に来て”刺し子”もやりはじめました。お店で必要な材料



を買い、縫い方を研究するのに随分時間がかかりました。私のステッチはまだ不揃いですが、青い布に白い糸がとおり、だんだん作品ができてくると本当に美しいです。今は伝統的な刺し子模様をしているところです。本当に”もの”を作るのは楽しい!さあ、次は何に挑戦しようかしら。

(福士)
す。
するの
うな
ゆる
け、
針が



↑今回記事を書いた福士さん



3時前で止まっている! おやつが食べられない…

計のようななかなか上手いきませんね。
そんな一生懸命時を刻み続けて、ぐっすり眠る時計達に会いに来て下さい。そして一言『おつかれさま』と声をかけてください。すると少しだけ、針がゆるゆるうな気がするので

ていました。しかし、いざ止まったままの時計を見ると何だか切なくなり
ます。『大きな古時計』という童謡があります。その詞を解釈すると、おじ
いさんが生きていると時計も動き、おじいさんが深い眠りにつくと時計も
止まってしまいます。この動かない時計達は、時や人と共に生きてきて、
そして今、深い眠りについたのでしよう。

計のようになかなか上手いきませんね。
そんな一生懸命時を刻み続けて、ぐっすり眠る時計達に会いに来てくだ
さい。そして一言『おつかれさま』と声をかけてください。すると少しだ
け、針がゆるゆるうな気がするので



おぐりアイ 小栗EYE

郷土館管理人小栗さんに收藏品の紹介や、それらにまつわるエピソードなどを紹介していただきます!

今回は博物館実習で来ていた福士摩衣子さんに書いていただきました。福士さんの今後のご活躍をお祈りいたします。(小栗)

「深き眠りについていた時計達」
時計について皆さんはどうお考えですか。同じだけ与えられているはずですが、時間が足りない、暇だ、など、捉え方が違います。今回はそんな時間を教えてくれる時計達の紹介です。

生活歴史館には多くの時計が展示されています。しかし、今どれも動いていません。普通、時計はせかせか動くものです。昔、友達と遊んでいた時も時計は動いていました。当時、四時になると帰らなくてはならなかったため「針よ、止まれ、動くな!」と願っ